高田馬場駅周辺エリアまちづくり協議会(第2回)

議事概要

1 日 時

令和3年11月17日 (水) 13時30分~15時00分

2 場 所

新宿区スポーツセンター2階 大会議室

3 議事

- (1) 協議会会則の改正
- (2) まちづくり方針策定までの進め方(案)について
- (3) まちづくり方針素案について

事務局より議事について説明し、議論を行った。主な意見は以下のとおり。

(1)協議会会則の改正

○特に意見なし。案のとおり改正。

(2) まちづくり方針策定までの進め方(案) について

○特に意見なし。

(3) まちづくり方針素案について

- ○まちづくりコンセプトについて、「馬場イズム」という表現は具体的なイメージがわかりに くいため、「高田馬場」に変更。
- ○歩行者ネットワークの方向性について、将来の自動車交通量の変化を踏まえ、車道幅員を狭く して歩道空間を拡幅するなど、検討するべきではないか。特に駅西側の早稲田通りはにぎやか で魅力的な通りであるが、将来の道路空間の在り方は今後も検討をしていくべき。
- ○歩行者ネットワークの方向性について、早稲田口の出入口の将来イメージがわかりにくい。現 況イメージや将来イメージにおいて、誤解を与えないように既存動線の矢印を不足なく記載す

るなど、正確に表現するべき。

- 〇戸山口付近は鉄道敷地の土地が小さく、幅が狭いため、駅の出入口を別の場所に新たに整備するといった解決方法が必要である。戸山口付近の課題解決は重要であるため、今後も 重点的に検討を重ねるべき。
- ○まちの将来像のイメージが分かりにくいため、将来的な駅周辺の様子が分かるパースがもっとあると良い。
- ○駅前に放置自転車が多いため、駐輪場の整備など駅前でできる取組みから行い、まちづくりを 進めていることが示されれば、まちづくりに対する地元住民の協力を得られると思う。高田馬 場駅周辺は水害のあるまちであるため、避難通路としても活用できる神田川沿いの遊歩道整備 を行うなど、地域課題が解決できると良い。
- ○高田馬場のまちづくりを進めるためには、西武グループの協力が必要である。BIGBOX と駅前広場を一体的な空間にできるとよい。

以上